

## 令和 2 年度コンプライアンスに係る職員意識調査の実施状況について（報告）

### 1 調査の目的

本市のコンプライアンス推進に関する取組みを通して、職員の意識や組織風土にどのような変化があったかを把握し、今後の取組みにつなげていくもの。平成 27 年度から年 1 回の定期調査を実施している。

### 2 調査期間、調査方法

- (1) 調査期間：令和 2 年 11 月 9 日（月）から 11 月 24 日（火）まで
- (2) 調査方法：無記名により別紙調査票に回答

### 3 対象者、回答率

- (1) 対象者：全職員（再任用職員、会計年度任用職員等を含む。アルバイトを除く）。  
※ 消防局は消防団員を除く。教育局は学校勤務の職員を除く。交通局はバスの運転士、地下鉄の駅務員及び運転士を除く。市立病院は経営管理部の職員に限る
- (2) 回答率（速報値）：71.6%（対象者 10,781 人、回答数 7,719 件）  
※ [参考] 令和元年度：有効回答率 63.0%（対象者 10,488 人、有効回答数 6,608 件）

### 4 調査項目の概要と令和 2 年度の特徴

- (1) 調査項目の概要
  - ① 仕事に対する個人の意識
  - ② コンプライアンス推進の達成度
  - ③ 組織風土
  - ④ 職員相談・通報窓口の認知度

#### (2) 令和 2 年度の特徴

昨年度の本委員会での意見等を踏まえ、上司・部下間の関係性に着目した設問を重点的に設けた（設問の詳細は別紙参照）。

部下から見た上司との関係性の認識	上司から見た部下との関係性の認識【新設】
Q21	Q22
Q24	Q25
Q26	Q27
Q31	Q32

### 5 調査結果について

集計結果は、局区統括コンプライアンス推進員連絡会（令和 3 年 1 月実施予定）で庁内に周知する。また、第 2 回仙台市コンプライアンス推進委員会において報告書を提示し、今後の取組みに向けての検討資料とする。